

## 1 はじめに

### (1) 社会福祉法人調査書及び各種施設調査書の電子提出について

当課では、社会福祉法人及び各種施設調査書の提出について、Microsoft Excel 及びインターネットを利用して、電子提出が可能となる仕組みを用意しております。

この仕組みを利用することで、以下のメリットがあるものと考えられます。

- ① 紙様式のものに手書きで回答を記入するより、Microsoft Excel で作成された電子様式に回答を入力する方が、簡便に調査書の回答作成が行えます。(電子様式で回答作成したものを印刷して、郵送にて回答提出することも可能です。)
- ② ①に加え、昨年度回答データ取込機能付の電子様式を利用した場合は、より効率的な調査書の回答作成が可能です。
- ③ インターネットを経由して提出するため、24 時間いつでもどこからでも提出可能です。また、郵送にかかる事務負担も軽減できます。

上記のような特長を持つ電子提出をより積極的にご利用いただくため、本マニュアルを作成いたしました。電子提出を行う際にご参照ください。なお本マニュアルは、電子提出にかかる作業フローに基づいて構成されています。作業の際は、ページ順に従って作業を進めていただきますようお願いいたします。

### (2) 指導検査 事業者ポータルについて

当課では、事業者及び行政双方の事務負担の軽減、利便性の向上を図るとともに、都民が安心してより質の高い福祉・医療サービスを利用できるよう、「社会福祉施設等に対する指導検査業務システム」(以下「本システム」という。)を構築しました。

今後、社会福祉法人調査書及び各種施設調査書の電子提出については、原則、本システムを利用することとなりますので、よろしくお願い致します。

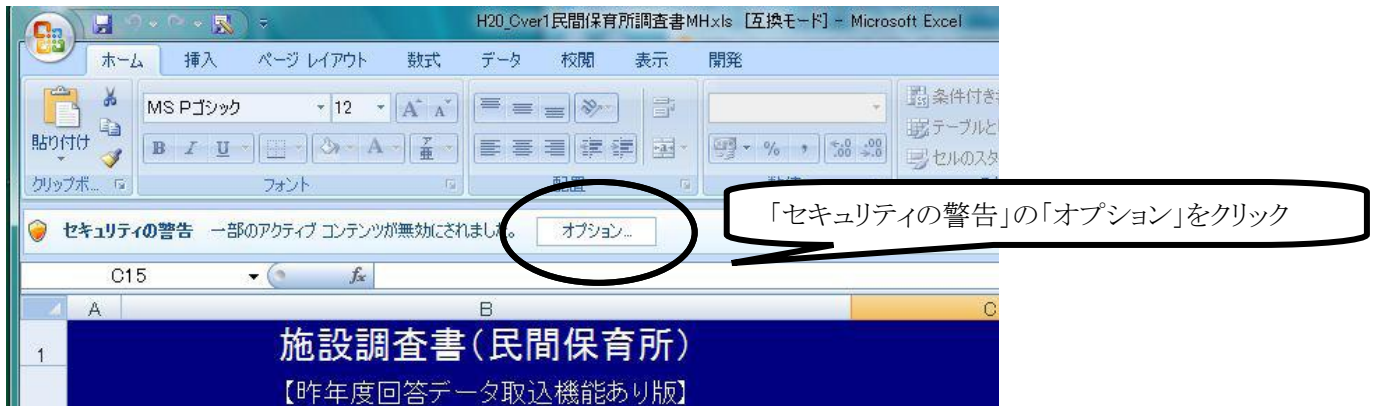
### (3) 電子提出を行うために必要なものについて

社会福祉法人及び各種施設調査書の電子提出を行うためには、以下のものが必要となります。

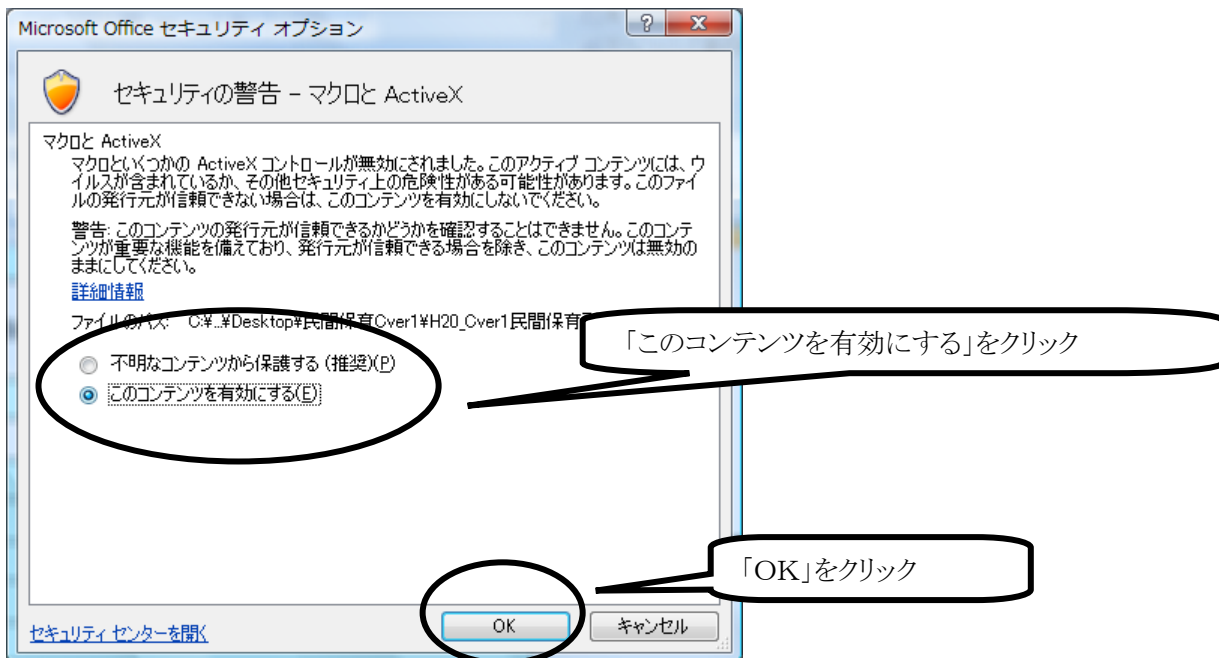
- ① ハードウェア
  - ・ PC 本体
  - ・ プリンター (登録内容の控え等を印刷する場合に使用します。)
- ② ソフトウェア
  - ・ ブラウザソフト
  - ・ Microsoft Excel (Microsoft Excel97 以降)
  - ・ Adobe Reader (Adobe 社が無償配布)
- ③ その他
  - インターネットに接続できること (ダイヤルアップも可)

【1】各調査書をお使いいただくにはExcelのマクロ機能を有効にする必要があります。

- 1 調査書を開く(このままでは、マクロは有効になっていません)
- 2 Excel 2007の場合 「セキュリティの警告」の「オプション」ボタンをクリックします。



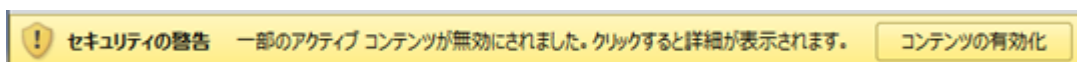
- 3 「このコンテンツを有効にする」を選んで「OK」をクリック



これでマクロが有効になり、調査書のマクロ機能(各種ボタン)が使えるようになります。

ただし、毎回この操作が必要になりますので、常時調査書を開いた際にマクロを有効にするためには、『信頼できる場所』にフォルダの追加を行ってください。(設定方法は「マクロを常に有効にするには」をご参照ください)

※ Excel 2010・2013・2016の場合 「コンテンツの有効化」 ボタンを押して下さい。



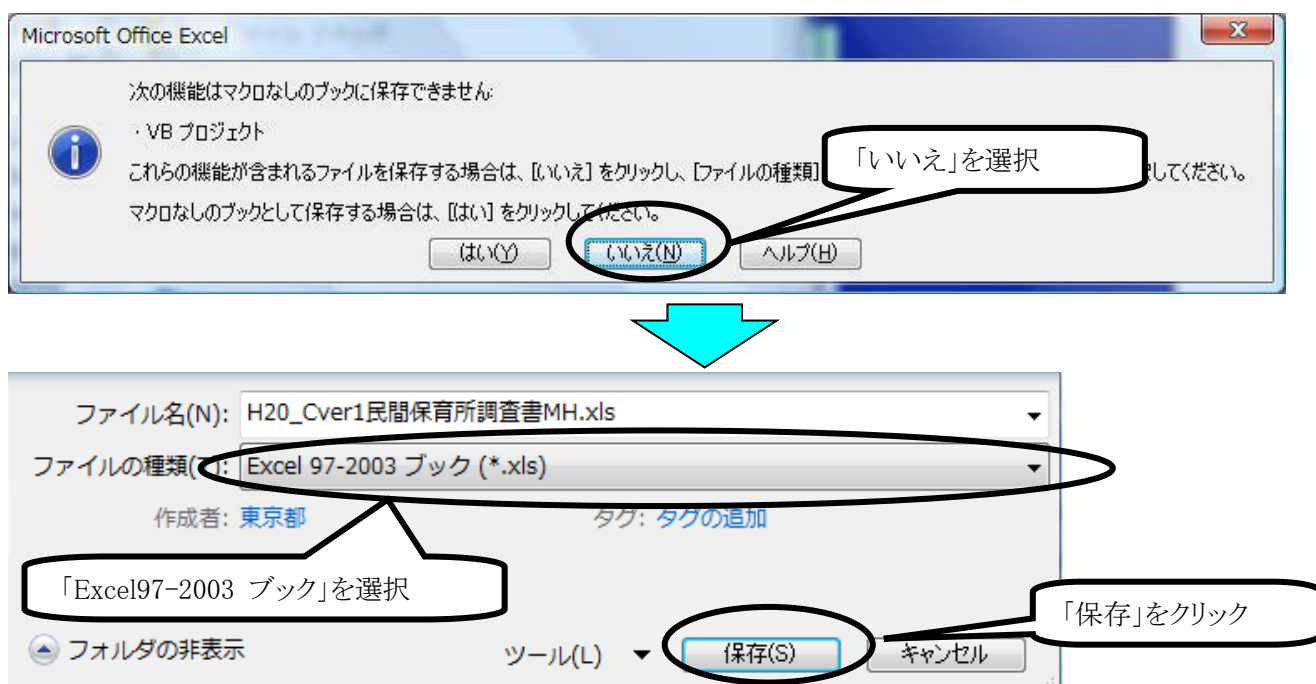
【2】調査書を保存する場合は、マクロ機能を有効のまま保存する必要があります。

**Excel形式【Excelブック(\*.xlsx)】で保存すると、マクロ機能が削除され、提出用データの出力ができなくなります。**

1 調査書の入力中に保存する場合は、「上書き保存」で保存をしてください。



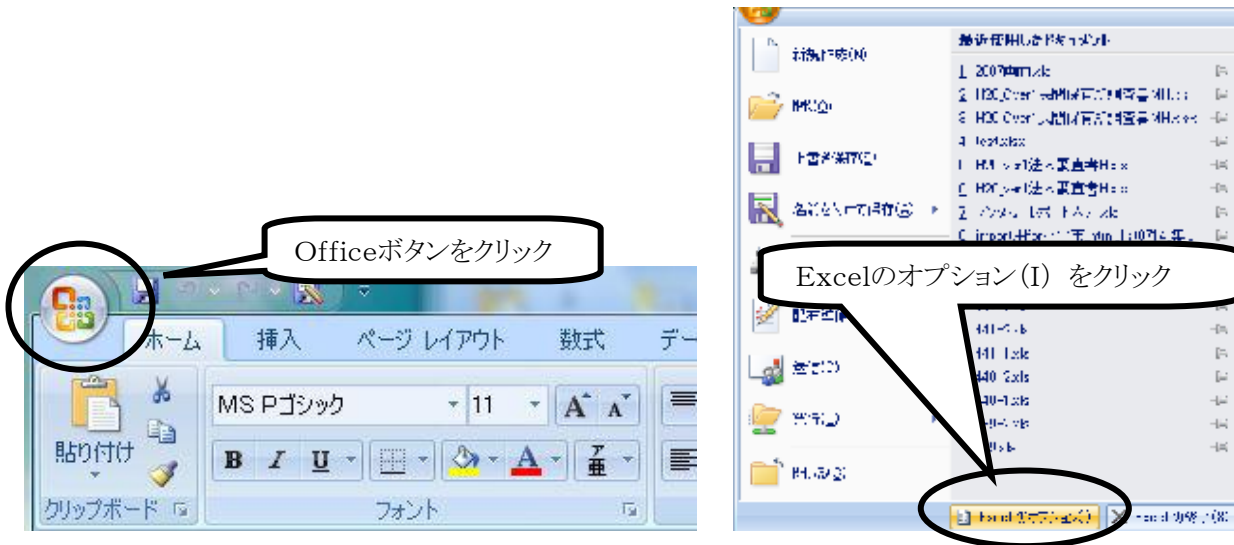
2 「名前を付けて保存」をされる場合はExcelマクロ有効ブック【Excelブック(\*.xlsm)】または【Excel97—2003ブック(\*.xls)】で保存を行ってください。



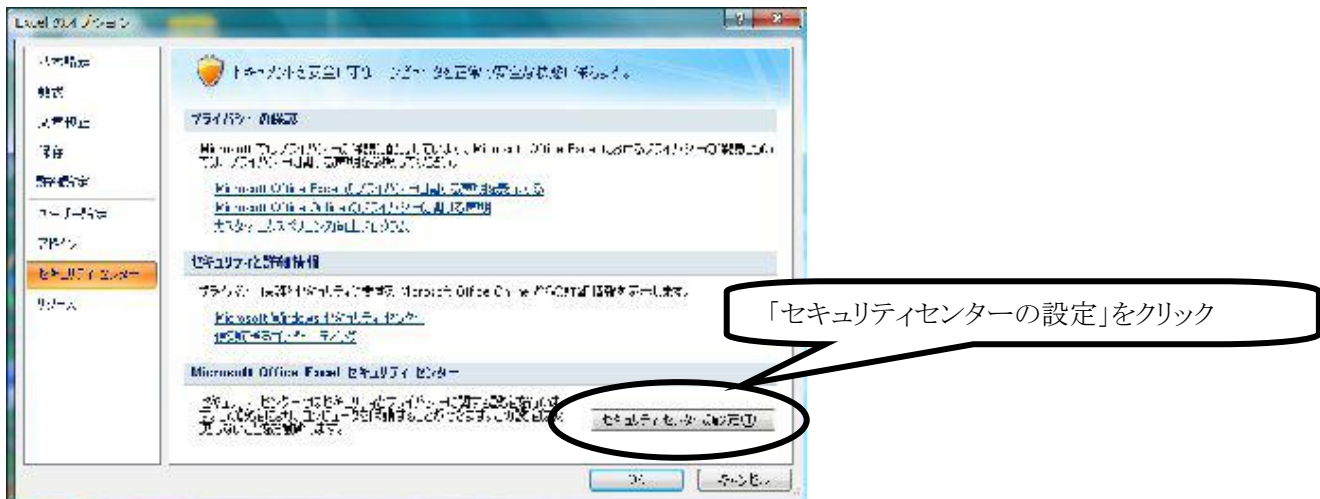
### 【3】マクロを常に有効にするには

『信頼できる場所』に追加することで、自動的にマクロが有効になります。

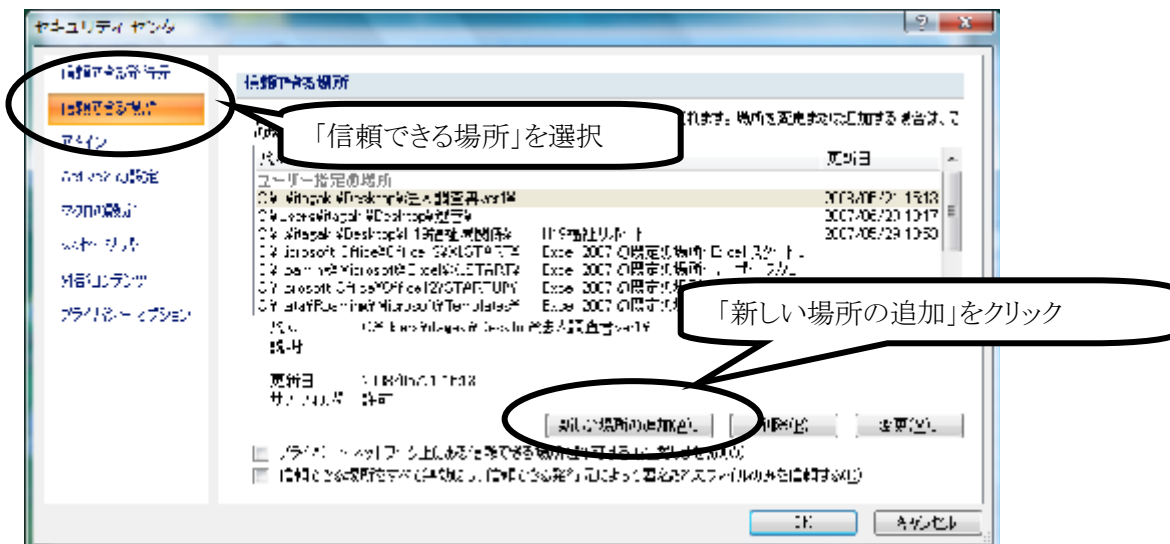
1 Officeボタン→[Excelのオプション]を実行します



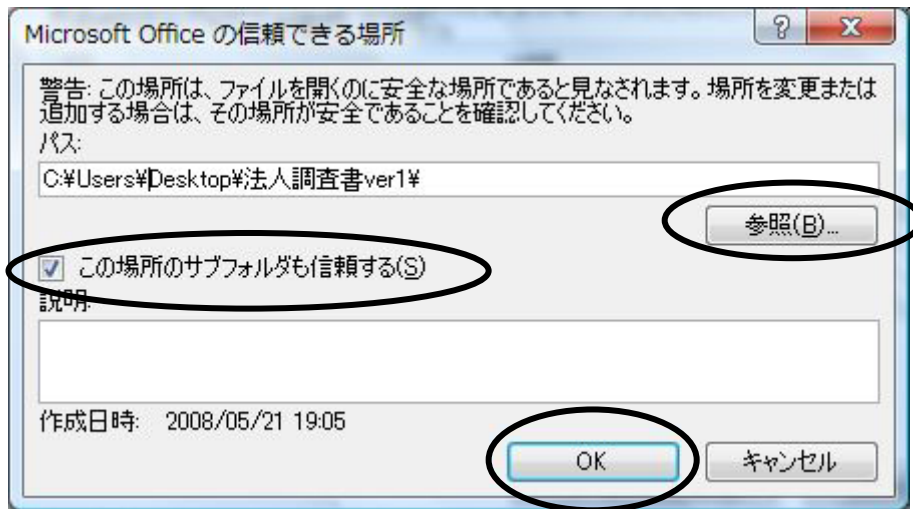
2 左のメニューから「セキュリティセンター」を選んで、「セキュリティセンターの設定」をクリック



3 左のメニューから「信頼できる場所」を選んで、「新しい場所の追加」をクリック



4 「パス」の「参照」をクリックして調査書のフォルダを指定し「この場所のサブフォルダも信頼する」にチェックを入れ「OK」をクリック、残りの画面でも「OK」をクリックし画面を閉じる。



これで信頼できる場所に追加され、次回から自動的にマクロが有効になります。